

## 平成28年度事業報告について

当法人は、スポーツ振興を図ることで魅力ある地域づくりを推進し、地域の人々に夢と楽しみを提供するため、プロサッカーチーム「モンテディオ山形」と連携しながら以下の事業を実施した。

### サッカー関連

#### 1 地域スポーツ活動の振興に関する事業

##### (1) サッカースクール事業

1月末のスクール生 総数 460名（昨年：507名）

##### ◆モンテディオ山形サッカースクール天童

- ① 対象：キッズ(幼児年中、年長)・小学1～6年生 163名
- ② 活動日：4月～2月 各クラス年間37回 週1回  
キッズ(年中児・年長児)～小学4年生 火曜日又は金曜日  
小学5・6年生 水曜日又は木曜日
- ③ 活動場所：・スポーツ山形21 石鳥居G ・第一貨物教育センター体育館  
・山形県総合運動公園第二運動広場

##### ◆モンテディオ山形サッカースクール米沢

- ① 対象：キッズ(年中・年長児)～小学4年生 38名
- ② 活動日：4月～2月 年間37回(土曜日または日曜日)
- ③ 活動場所：・NECパーソナルコンピューターグラウンド  
・サクサ(株)米沢事業場体育館

##### ◆モンテディオ山形サッカースクール酒田

- ① 対象：小学1～6年生 51名
- ② 活動日：4月～12月 コース年間30回 ※酒田コースは水曜日
- ③ 活動場所：・飯森山公園多目的グラウンド ・国体記念体育館

##### ◆モンテディオ山形サッカースクール鶴岡

- ① 対象：小学1～6年生 75名
- ② 活動日：4月～12月 コース年間30回 ※鶴岡コースは木曜日
- ③ 活動場所：小真木原総合運動公園

##### ◆モンテディオ山形サッカースクール新庄

- ① 対象：小学1～4年生 13名
- ② 活動日：4月～12月 年間30回(木曜日)
- ③ 活動場所：・すぽーていあ ・山形航空電子体育館

##### ◆モンテディオ山形サッカースクール山形

- ① 対象：キッズ(年中児・年長児)～小学3年生 48名

② 活動日：4月～12月 年間30回(火曜日)

③ 活動場所： ・明正高校グラウンド

#### ◆モンテディオ山形サッカースクールSクラス

スクール生の中から選抜した育成クラス

① 対象： Sクラス村山U-12 小学5・6年生 24名 年間36回  
Sクラス村山U-10 小学3・4年生 34名 年間14回  
Sクラス庄内 小学5・6年生 14名 年間38回

② 活動場所：〈村山〉 ・山形県総合運動公園 ・スポーツ山形21石鳥居グラウンド  
〈庄内〉 ・TDKグラウンド ・庄内町八幡スポーツ公園サッカー場

## (2) 地域サッカー活動促進事業

### ◆ふれあいフィールド

幼稚園・保育園及び小学校からの要請により指導者を派遣し、保育の時間や授業中にサッカーを中心としたスポーツ指導を実施

① 指導者：アカデミーコーチ

② 訪問回数：85回 17市町 (昨年同期91回)

③ 参加者：4,526名 (昨年同期4,872名)

### ◆ホームゲーム前サッカー教室

① 指導者：アカデミーコーチ

② 実施回数：12回

③ 参加者：約400名

### ◆地域選手強化活動協力事業

県及び地区サッカー協会と連携して、各種強化育成事業（優秀選手育成事業）に指導者を派遣

① 指導者：アカデミーコーチ

② 内容：県協会及び各地区協会トレセン活動、国体強化事業、指導者研修などへの参加

## 2 ジュニア・スポーツの振興に関する事業

### (1) ユースチームの活動（高校生年齢）

① 活動拠点：山形市、天童市

・スポーツ山形21石鳥居グラウンド ・山形フットサルセンター  
・山形県総合運動公園第二運動広場

② 指導者：監督1名 コーチ3名

③ 選手数：34名

④ 練習回数：週6回

⑤ 大会実績

大会名	実績
第23回東北クラブユース選手権大会	第2位
第40回日本クラブユース選手権大会 (U-18)	出場
JFAプリンスリーグ U-18 東北	第4位
2016 Jユースカップ	2回戦敗退
山形県高円宮 U-18 サッカーリーグ 1部 (Aグループ)	第6位 (1部リーグ残留)

(2) ジュニアユースチームの運営 (中学生年齢)

◆ジュニアユース村山

- ① 活動拠点： 山形市、天童市
  - ・スポーツ山形21石鳥居グラウンド
  - ・第一貨物教育センター体育館
  - ・山形県総合運動公園第二運動広場
- ② 指導者： 監督1名 コーチ2名 (各学年1名の指導者が担当)
- ③ 選手数： 57名 (U15-20名、U14-19名、U13-18名)
- ④ 練習回数： 週5回～6回
- ⑤ 主な大会実績

大会名	実績
第29回山形県べにばな杯ジュニアユース大会	参加
第31回日本クラブユースサッカー選手権大会 山形県予選	優勝
第31回日本クラブユースサッカー選手権大会 東北大会	決勝 T1 回戦敗退
2016 みちのくリーグ (南東北ブロック)	優勝
高円宮杯 第28回全日本ユース (U-15) サッカー選手権 東北地域予選	第2位
高円宮杯 第28回全日本ユース (U-15) サッカー選手権 全国大会	決勝 T1 回戦敗退

◆ジュニアユース庄内

- ① 活動拠点： 鶴岡市、庄内町
  - ・TDKグラウンド
  - ・ソニーセミコンダクタ山形体育館
  - ・板垣鉄工アリーナ
  - ・羽黒高校室内練習場
  - ・かんぽの郷酒田スワンドーム
  - ・庄内町八幡運動公園サッカー場
- ② 指導者： 監督1名、コーチ2名
- ③ 選手数： 56名 (U15-20名、U14-18名、U13-18名)
- ④ 練習回数： 週5回～6回

⑤ 大会実績

大会名	実績
第29回山形県べにばな杯ジュニアユース大会	優勝
第31回日本クラブユースサッカー選手権大会 山形県予選	第3位
第31回日本クラブユースサッカー選手権大会 東北大会	第4位
2016 みちのくリーグ（南東北ブロック）	第6位
高円宮杯第28回全国ユース（U-15） サッカー選手権大会東北地域大会	予選3回戦敗退

(3) ジュニアチームの運営（小学生年齢）

◆ジュニア村山

- ① 活動拠点： 山形市、天童市
  - ・スポーツ山形 21 石鳥居グラウンド
  - ・第一貨物教育センター体育館
  - ・山形県総合運動公園第二運動広場
- ② 指導者： コーチ 1 名
- ③ 選手数： 10 名
- ④ 練習回数： 週 3 回
- ⑤ 大会実績： 天童市総合体育大会(U-10) 優勝

◆ジュニア庄内

- ① 活動拠点： 鶴岡市・庄内町
  - ・TDK庄内グラウンド
  - ・庄内町八幡スポーツ公園サッカー場
- ② 指導者： コーチ 2 名
- ③ 選手数： 24 名
- ④ 練習回数： 週 3 回
- ⑤ 大会実績

大会名	実績
第2回J CカップU-11少年少女サッカー大会 山形県大会	準優勝
第26回バーモント杯全日本少年フットサル大会 山形県大会	準優勝
2016 山形県 U-10（辻スポーツ店杯）	Bリーグ優勝
第1回山形県信用金庫協会杯 U-11 山形県大会	第3位

3 県民のスポーツ意識向上に資する事業

(1) 「夢クラス」の実施

山形県教育委員会の後援をいただき、小学校の総合的な学習授業にゲストティーチャーとしてモンテディオ山形選手を派遣し、夢について語り合い児童の意識向上を目指した。

- ① 派遣者：モンテディオ山形選手
  - ② 実施回数：15校（10市町）
- (2) 「市町村応援デー」の実施 2,654名（12ゲーム：全市町村）
- (3) 県内全市町村の“のぼり旗”掲出による市町村PR（ホームゲーム開催時、NDソフト

スタジアム)

#### 4 青少年の健全育成に資する事業

「モンテディオ山形」と連携しながら、Jリーグ公式戦における県内小中高生への無料観戦券を配布した。

- ① 対象試合：J2リーグホームゲーム全試合
- ② 試合会場：NDソフトスタジアム山形（天童）
- ③ 入場者数：21試合で13,103名

## 女子駅伝関連

全国都道府県対抗女子駅伝競走大会並びに各種全国大会等で、山形県・東北・日本代表選手として活躍できる選手を育成した。また、山形県内にて陸上教室&指導活動を行った。

### 1 女子駅伝事業強化活動

#### (1) 練習の活動拠点

山形市（あかねヶ丘陸上競技場）を通常の活動拠点とし、天童市、蔵王、酒田市、月山の各競技施設を利用した合宿を行っている。

#### (2) 強化合宿

1月末までの強化合宿：11回（県内6回、県外(東京・青森・岩手・京都4回)実施

#### (3) 田中幸選手の主な大会出場結果

開催日	大会名	場所	距離等	記録
2/27	第99回クロカン日本選手権	福岡県・海ノ中道海浜公園	8,000m	28分13秒 第14位
4/17	第31回温海さくらマラソン	山形県・鶴岡市温海	10km	34分22秒 優勝
5/8	第26回仙台国際ハーフマラソン	宮城県仙台市	21.0975km	1時間14分51秒 第4位
6/5	第15回果樹王国ひがしねさくらんぼマラソン	山形県東根市	10km	34分40秒 優勝(6連覇)
7/11	ホクレンディスタンスチャレンジ2016	北海道網走市	5,000m	16分46秒63 B組28位
7/14	ホクレンディスタンスチャレンジ2016	北海道北見市	5,000m	16分46秒81 D組8位
8/7	第41回蔵王坊平クロスカントリー大会	蔵王坊平	4,000m	14分24秒 優勝
8/20	第41回東北総合体育大会	青森県青森市	10,000m	36分46秒28 第2位
8/21	第41回東北総合体育大会	青森県青森市	5,000m	17分32秒17 第2位
9/22	第51回白鷹若鮎マラソン	山形県白鷹町	10km	36分15秒 優勝
10/2	第4回山形まるごとマラソン	山形市	21.0975km	1時間19分42秒 優勝(4連覇)
10/16	第5回酒田つや姫マラソン	酒田市光ヶ丘陸上競技場	10km	35分33秒 優勝
11/13	第32回東日本女子駅伝競走大会	福島市内	10km (第9区)	34分14秒 区間11位/県15位

開催日	大会名	場所	距離等	記録
11/20	第33回山形県女子駅伝競走大会	山形県内	4.5km (第2区)	14分12秒 区間1位/市5位
1/15	全国都道府県対抗女子駅伝競走大会	京都府	10km (第9区)	33分44秒 区間25位/県38位

## 2 陸上競技普及、指導活動

選手の高い技術を地域に還元し、地域の人との交流を通じてスポーツの普及を図るため、県内各地で次のとおり派遣及び普及指導を行った。

開催日	場所	イベント名・指導概要
通年	あかねが丘等	山形城北高校外部コーチ
第1・3水曜日	NDスタジアム	モンテディオ山形ランニング教室サポート (18時半～)
2/13	東京「ソラマチ広場」	ナイキスペシャルセッション 『NRCLONGRUN_WOMEN' SPECIAL』 (20km走・トークイベント)
7/19	北村山高校体育館内	北村山高校運動部対象の陸上教室
9/11	鮭川村トトロの木周辺	鮭川村トトロの里マラソンゲストランナー (3km・10km)
10/9	新庄市山屋セミナーハウス	第20回新庄いものこマラソン&健康ウォーキング (11km)
10/10	南陽市民体育館	第17回南陽さわやかマラソン招待選手 (10km)
10/12	天童中部小グラウンド	天童中部小学校陸上教室 (2年生115名、5年生121名)

## 総合型地域スポーツクラブ関連

### 1 地域活動事業

県総合運動公園を中心に地域のスポーツ振興に寄与する活動（3教室）

教室名	開催回数	会員数
さわやかいきいきフィットネス	24回	27名
健康づくりランニング	24回	23名
MONTEキッズダンス	24回	8名

### 2 推進活動事業

山形県内の総合型地域スポーツクラブの振興を図っていく事業を「推進活動」と位置づけ、積極的に県内の総合型地域スポーツクラブと連携を深めている。その一環で、株式会社モンテディオ山形と協力し、J2モンテディオ山形のホームゲーム開催時に「MONTEキッズダンス・ショー」を企画している。これは山形県内63の総合型クラブを対象として参加を呼びかけ、キッズダンスのパフォーマンス披露の機会創出と、総合型クラブの認知度向上に貢献するため、昨年に引き続いて開催した。

「MONTEキッズダンス・ショー」開催実績

	開催日時	場所	参加者数
第1回	7月3日（日） VS 山口戦（18:00キックオフ）の約1時間前	「県総合運動公園スタジアム」及び「もんでらんどステージ」	5クラブ 108名
第2回	9月18日（日） VS 徳島戦（18:00キックオフ）の約1時間前		7クラブ 150名

### 3 やまがた健康づくりステーション事業

山形県では、健康長寿日本一の実現を目指し県民が自主的・主体的に健康づくりに取り組むことができる拠点として、今年度から「やまがた健康づくりステーション」の創設に対し支援を行っており、イオンモール天童が5月12日に対象施設として選定された。

イオンモール天童では、この支援制度を活用し、同施設をウォーキングスペースとして提供するとともに、特に運動経験の乏しい中高年層を対象に、運動への取組みに対しインセンティブを付与する事業を実施している。当協会、県及びイオンモール天童と連携して次の事業を実施した。

#### (1) モール・健康レッスン

日時：7月～1月の各第4火曜日、10:30～11:30

場所：イオンモール天童センターコート等

参加者：40～80名（事前に募集した健康測定モニター44名＋一般参加者）

内容：モンテディオ山形所属の指導者が日常生活に無理なく“歩き”を取り入れた効果的な健康レッスンを実施

#### (2) おいしい秋の健康づくり in イオンモール天童（関係団体との協働イベント）

日時：10月29日（土）10:30～12:00

場 所：イオンモール天童グリーンコート

参加者：約 40 名

内 容：① 講演 「食事の組み合わせを知らればもっと身体が変わる！」

(走るソムリエ 堤佳子氏)

② 健康に役立つ耳より情報

・「かかりつけ薬剤師」の活用方法 (山形県薬剤師会)

・健康的な食生活をすすめるポイント (山形県栄養士会)

・介護予防で健康づくり (山形県理学療法士会)

③ 身体が喜ぶ健康ストレッチ&若返りのトレーニング

(モンテディオ山形)

#### 4 スポーツ山形 21 石鳥居グラウンド運営事業

モンテディオ山形アカデミーの活動拠点及び総合型地域スポーツクラブ事業の活動施設として、日本スポーツ振興くじ助成事業を活用し整備したスポーツ山形 21 石鳥居グラウンド(人工芝)の管理運営を行った。

特に、利用促進に向けた取り組みも継続的に行っており、ホームページでの案内、アクセスマップを更新した。

## スポーツコミッション事業関連

山形県内にスポーツイベントやスポーツ合宿等の誘致やスポーツツーリズムの推進による交流の拡大を図ることで地域の活性化やスポーツの振興を目指すスポーツコミッションについて、平成30年度からの本格運用に向けた体制整備を推進することとしており、今年度は次の事業を実施した。

### (1) 山形県スポーツコミッション体制整備委員会第1回委員会

日 時：平成28年9月8日（木）15:00～16:40

場 所：山形県総合運動公園 P1 会議室

出席者：

(委 員)

所 属	職 名	氏 名	備 考
東北公益文科大学公益学部	教授	平尾 清	学識経験者
公益財団法人山形県体育協会	スポーツ技術員	池田 めぐみ	学識経験者
公益財団法人山形県体育協会	常務理事	奥山 隆一	スポーツ団体
公益社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会	専務理事	安達 正司	スポーツ団体
公益社団法人山形県観光物産協会	専務理事	佐藤 嘉高	観光団体
山形県教育庁	教育次長	佐藤 俊一	教育機関（欠席）
山形県企画振興部	次長	中山 正弘	(委員長)行政機関

協議事項：・スポーツコミッションの全国の動き・状況等について

- ・「運営体制（案）」、「本格運用までの工程表（案）」等について
- ・山形県スポーツコミッション体制整備委員会（仮称）運営要領（案）について
- ・平成28年度事業計画（案）、予算（案）について

### (2) 山形県スポーツコミッション事業研修会

日 時：平成28年11月9日（火）10:30～12:00

場 所：山形県総合運動公園 会議室

講 師：株式会社スポーツインダストリー 角川武人氏

出席者：山形県スポーツコミッション体制整備委員会事務局（5名）

### (3) 顧問契約の締結

株式会社スポーツインダストリーと平成28年12月1日～平成29年3月31日の期間を対象として、次の業務、その助言及び指導について顧問契約を締結した。12月以降、当会社と体制整備に係る事項やスポーツ合宿のトライアルに向け助言及び打合せ等を数回にわたり実施した。

## **その他の事業**

### **1 地域活動支援事業**

地域行政・団体等が主催する公益的イベント等に協賛し、プロサッカーチーム「モンテディオ山形」と連携し、チームの指導者・選手等を派遣するなど、地域振興等の取組みに対して積極的な貢献を推進した。

- ・ 第28回「日本一の芋煮会フェスティバル」ふれあいサッカーへの指導者派遣  
日時：平成28年9月15日（木）9：30～  
場所：山形市馬見ヶ崎河川敷

### **2 スポーツを通じた福祉推進事業**

福祉施設入居者や障がい者に「モンテディオ山形」のホームゲーム無料招待を行い、福祉事業との連携協力を図った。

ホームゲーム自由席無料招待                      545名

### **3 スポーツプラザ21運営事業**

県民の多様なスポーツとの関わりの促進と地域の活性化を目的として、ナナ・ビーンズに（山形市七日町）においてスポーツプラザの運営を実施した。

なお、スポーツプラザはナナ・ビーンズ活用支援事業の終了に伴い、平成29年3月5日に閉館となった。